

第8回「短時間労働者への社会保険適用等に関する特別部会」
質問に対する回答

社団法人日本フードサービス協会

「主婦の内訳のうち、第1号被保険者、第3号被保険者を区分した賛否データの要求について」

外食産業におけるパート労働者の勤務期間は短く、協会調査によると、パート労働者のうち、1年以内で退職しているパート労働者は全体の62.8%となっている。

今般、協会が実施したパート労働者に対するアンケート調査は、調査時点での属性を点として捉えており、130万円の収入が継続して得られているのかは把握できない。

このことから、パート労働者が継続して第1号被保険者であるのか、あるいは、たまたま130万円の年収を超えてその年度だけ第1号被保険者になっているのかも把握できない。

また、パート労働者は、自分の勤務可能な時間、家計における自分の収入の必要度、社会保険加入等を考慮し生活設計を行っているものと思われる。

したがって、パートである主婦が第1号被保険者、第3号被保険者のどちらの立場を意識して適用拡大に賛成・反対しているのか明確ではない。